



# 地方小規模私立大学を活性化するには

現在、受験人口の減少は、日本の高等教育に大きな変動を与えている。その影響が特に大きいのが、地方の小規模私立大学である。これらの大学においては、生き残りをかけた改革が急務であり、カリキュラム改善、学生支援、学生募集、就職支援、地元企業との連携、競争的資金の獲得において、学長の強いリーダーシップと教職協働が必要となっている。今回、朝日新聞出版『大学ランキング』において、2018年版「学長からの評価～教育面で注目」で、全国1位の金沢工業大学、2位国際教養大学、3位国際基督教大学、4位東京工業大学に次いで地方小規模私立大学としてトップの評価を受けた共愛学園前橋国際大学より、大森昭生学長をお迎えして、開学2年目の定員割れからの逆転の秘策をはじめとする大学改革のためのヒントについておうかがいする。私学だけではなく、幅広く大学関係者の参加を期待する。

**日時** 2017年12月25日(月) 15:00～17:00 (14:30より受付)

**場所** しいのき迎賓館3階セミナールームB  
(金沢市広坂二丁目1番1号)

**講師** 共愛学園前橋国際大学 大森 昭生 学長

**対象** 大学教職員

**定員** 80名

## 参加のお申込み

「12月25日FDSD研修会申込み」とタイトルに記入の上、本文に

(1) 高等教育機関名 (2) 所属 (3) 氏名 を記載して、12月21日(木)までに shirasaki@ucon-i.jp (担当: 白崎) まで送信願います。

※しいのき迎賓館の駐車場をご利用の場合は、最初の30分のみ無料となります。

## 問い合わせ先

大学コンソーシアム石川事務局 TEL: 076-223-1633